

菊連協 理事 各位
(写) 各町内会

作成日：令和4年11月14日
作成者：総務部事務局

菊連協 11月定例理事会 議事録 概要

日時：令和4年11月13日(日) 10:00~

場所：菊水地区会館

欠席：小板谷(女性部)

口内の事項が協議した内容結果です

I. 行政から連絡事項 ヴィーライアン所長

(1) 札幌市で安全で安心なまちづくり功労者表彰について

- ・地域で防犯活動に尽力している個人または団体を表彰しており、今年度は菊水まちづくりネットワーク会議の青色回転灯パトロール等の防犯活動が評価された。表彰式は12月2日(金) 15時30分~札幌市役所市長会議室で開催され、永井事業部長が出席予定。

(2) 札幌市青少年育成委員会委員の推薦について

- ・現青少年育成委員会委員は令和5年3月31日をもって3年間の任期満了となる。今後、推薦会委員で育成委員会委員を推薦し、区長が市長に内申後、市長が選任します。
今回は推薦会委員の推薦について協議願う。

・菊水地区推薦会委員に、菊水5連町会長及び女性部長、青少年育成委員会会長の7名を推薦する。

(3) 防犯啓発用の旗の配布について

- ・白石防犯協会、白石警察署作成の旗を各連合町内会に20枚ずつ配布しますのでご活用下さい。

II. 議題

1. 総務部より

(1) 蠣崎会長からの報告について

①札幌市交通安全指導員の推薦について

- ・指導員の任期は2年と定められており、現在の指導員は令和5年3月31日で任期満了となる。令和5年度の指導員候補者について、推薦書の提出を願う。
現在の菊水地区交通安全指導員は12名(R4.10.1現在)。

・菊水地区の学校毎の人数にバラツキや必要人数がわからない等、蠣崎会長「林指導員、奥村指導員」に確認し、継続を含め人選を進める。

②札幌市青少年育成委員会委員の推薦について

- ・行政から連絡事項（ヴィーライアン所長）と同じ内容の為、割愛します。

③令和5年度白石区新年互礼会は「中止」になりました。

④令和4年度札幌市市民スポーツ賞受賞候補者の推薦について

- ・推薦依頼から提出期限までの期間が短く、十分な候補者の検討ができなかった為、今回は推薦を見送りました。

⑤白石区町内連合会連絡協議会11月例会は中止です。

(2)「町内会で抱える課題に関する意見交換会（行政との意見交換）」を開催。

- ・10月27日（木）14時30分より開催しました。

出席者：白石区市民部長、土木部長他4名、菊水まちづくりセンター所長
菊水町内連絡協議会 各連町2名

- ・永井 総務副部長より「意見交換」の要旨を別添により報告。
（別添「町内会で抱える課題に関する意見交換会」開催概要 を参照願う。

(3) 令和5年度の菊水地区新年互礼会の有無について

- ・11月9日現在で新型コロナウイルス感染者数が過去最多の状況ですが、各連町における開催の有無について意見を確認の上、決定したい。

（開催の場合、当番連町は南連町です）

- ・「感染者が増えなければ開催しても」の意見が数連町からあったが、現在の新型コロナウイルス感染者増、新年互礼会の主旨などを鑑み、理事全員の賛成により「中止」を決定した。

(4) 令和5年度重点事業（案）等に係る5連町会議の開催について

- ・令和4年11月24日（木）10時～ 菊水地区会館で予定。

- ・令和4年度事業の実施状況の確認、次年度の重点事業等について意見交換を行いたい。

(5) 令和5年度町内会加入世帯申請数について（令和5年1月1日報告数）

- ・各連町の住民基本台帳世帯数（未加入町内会を除く）について確認願います。
- ・令和5年度については令和4年度に引き続き各連町が住民基本台帳数の88%ので申請。

東連町	住基世帯数 (R4.7.1 現在)	令5年度申請数	令4年度申請数	申請増減
東連町	精査中		1,548	
西連町	4,513	3,971	3,989	
南連町	3,221	2,834	2,790	44
北連町	2,776	2,443	2,353	90
上町連町	924	813	824	
計			11,054	

- ・令和5年度増となる連町については令和4年度では88%に達しないこととりますので単町と打ち合わせの上、1月の報告時には全連町が88%の目標をクリアされるようお願いいたします。（12月理事会で報告値確定）

2. 防災部より

- ・11月20日の上白石小学校避難所開設・運営訓練について白石区としては、コロナ禍ではあるが非接触が少ない事業なので、予定通り実施する。
- ・参加者は「訓練参加のための健康チェック」用紙、「わたしの避難ルートチェックポイント」用紙の2枚に必要事項を記入して持参願います。

3. 渉外部より

- ・今年最後の交通安全街頭啓発活動に参加。

4. 女性部より

- ・11月16日に白石区女性連絡協議会が開催されます。

5. 祭り準備委員会より

- ・前回理事会でお願いしている、各連町で行っている祭りの今後の対応の考え方と菊水祭り（仮称）との係り等について報告願います。

・現在、連町で開催されている「祭り」については高齢化などにより将来的に継続が難しいとなると考えられることから、今後、菊水地区が一体となった「祭り」の開催について提案があり、どのような形で開催できるか検討すべく、本年度「祭り準備委員会」が設置された。

・しかしながら、当分の間、現行の「祭り」継続開催を示している連町もあることから、今後の状況を見ながらあらためて検討することとし、「祭り準備委員会」の作業は休止することとされた。

・尚、来年度に連町の「祭り」が実施された場合には、他の連町の参加（祭りの体験、準備等）について意見が出された。

Ⅲ、関連団体より

1. 菊水地区会館運営委員会から

- ・11月18日（金）に会計監査（7月～10月）を実施します。

2. 菊水地区福祉のまち推進センターから

- ・要支援者名簿 来月の役員会に報告できる。
- ・フレイルとは一年を重ねることによる活力の低下や、心身共に弱った状態のことで、早く対策を行えばもとの健康な状態に戻れる可能性がある。

3. 菊水地区まちづくりネットワーク会議から

- ・10月18日に第1回菊水地区ふれあい交流会の反省会を開催しました。
- ・11月14日に電子回覧板の導入について、第1回の検討会を開催します。
- ・12月6日に終活セミナーを開催します。ホームページで参加者を募集中。
- ・ホームページに「You Tube」を開設済み。
(交流会で行われた、音楽祭「竹富会」「コーラス パウムクーヘン」の2団体)

4. 菊水地区民生委員・児童委員協議会から

- ・10月8日に「子育てサロン」開催しました。(新規4組含め22組の参加)

5. 菊水地区青少年育成委員会から

- ・11月11日に定例会を開催します。
- ・令和5年1月予定の雪中運動会は「中止」です。尚、別行事を検討中です。

次回、12月定例理事会を12月11日（日）開催で如何でしょうか？

・12月11日（日）10時～ 12月定例理事会を開催します。

IV. 今後のスケジュール、

月 日	曜日	開始時刻	会議名称	開催場所等
11月14日	月	10:00	理事会議事録作成・配布	菊水地区会館
11月20日	日	9:00	上白石小学校避難所開設・運営訓練	上白石小学校
11月24日	木	10:00	5連町会議	菊水地区会館
12月5日	月	10:00	総務事務局会議	菊水地区会館
12月11日	日	10:00 終了後	12月定例理事会 理事会議事録作成	菊水地区会館
12月12日	月	10:00	理事会議事録作成・配布	菊水地区会館
12月13日	火	13:30 15:00	菊連協 防災部会 福まち 役員会	菊水地区会館

以上

「町内会で抱える課題に関する意見交換会」開催概要

日 時 令和4年10月27日(木) 14時30分～16時45分
場 所 菊水地区会館 1階会議室

出席者	和泉白石区市民部長 垣田地域振興課長 松本まちづくり推進係長 ヴィーライアン菊水まちづくりセンター所長 蠣崎菊水町内会連絡協議会会長 阪口菊水東連合町内会会長 岡田エッセーナ菊水町内会会長 佐藤菊水西連合町内会会長 松本菊水5条1丁目町内会会長	長谷川白石区土木部長 酒井維持管理課長 岩本維持係長 盛永菊水南連合町内会会長 佐久間菊水3条5丁目町内会会長 永井菊水北連合町内会会長 小笠原菊水北第6町内会会長
-----	--	--

【意見交換要旨】

1 除排雪の改善について

(区によって除排雪の状況が異なり、比べると白石区の状況が悪いと思われる。国立がんセンター周辺での通行車両や通院患者への支障、生活道路での支障が生じている。迅速な除排雪情報を提供されたい。)

- ・平成10年度から計画除雪を実施、生活道路新雪除雪出動基準として北連、東連上町連エリアでは10センチの降雪を目安に出動。西連エリアでは15センチ、南連エリアでは20センチを目安に出動とし、路面整正の回数を増やしてきたが、今冬からは統一し出動基準を10センチとしたい。
- ・今冬から新たに豊水大橋下流右岸に雪たい積場を確保し、作業の効率化を図りたい。
- ・パートナーシップ排雪の選択制～地域負担の軽減を図るため標準断面と抑制断面の選択制とするので申し込みの際に検討頂きたい。
- ・菊水地区に除雪が入る時間が遅い～ルート等についてはオペレーターが決められているが確認したい。
- ・土木センターに連絡した内容について引き継ぎが為されていない～企業体等に改善するよう伝えたい。

2 賃貸マンションの町内会加入促進支援について

(昨年度もテーマとしているが、管理会社、オーナーに向けた加入促進への行政の協力が必要。マンション建設の手続き等の段階から町内会加入について周知してもらいたい。特定の管理会社や他地域に在住するオーナーの意識が低く町内会としての限界を感じている。)

- 町内会条例制定にあたり9月に支援策の素案を示しているが、来年度予算に協力促進のための方策を盛り込むべく作業を進めていると聞いている。区としても関係団体の末端まで声が届く仕組み作りが必要と考えており、実効性のあるものとなるよう伝えていきたい。
- 区が間に入り町内会が不動産関係者に協力を求める場を設けてほしい～まずは、宅建協会などの団体に呼びかけパイプ作りを進めていきたい。

3 町内会活動のなり手不足について

(自らの町内会に特化した業務に限定すればなり手も考えられるが、連町等の役員としての業務が加わると負担も多く、労働年齢が高くなるり人材を求めることが困難になっている。行政の下請的な業務の見直しも必要。また、現役の若い世代への働きかけを含め白石区としてのご意見を伺いたい。)

- 札幌市では町内会アドバイザー制度があり活用してはどうか。
- 町内会の関心度アンケートをもとに役員のなり手掘り起こしを行った例がある。地域振興課において地域における事例を把握しているので参考にされたい。
- 町内会の役員になると行政から様々な役職が求められる。これを止めてほしいとの声があるが整理できないものか。～クリーンさつぼろ等いくつかの団体について脱退等の取り扱いについて調べ所長経由でお知らせしたい。
- 札幌市職員の町内会への関わりについてお願いしたい。

4 町内会の維持費用の負担軽減及び市助成金の増額について

(町内会費の増額が厳しい中、パートナーシップ排雪制度の負担増高、街路灯やゴミステーションの管理費の負担が財政を圧迫している。負担のあり方や市助成金の増額を検討してほしい。)

- 市議会で町内会助成金について市長が増額の考えを示したが、今後の予算編成の中で内容が見えてくると思われる。

5 空き家対策について

(地域では所有者との連絡がとれない空き家があり、倒壊や火災の恐れもある。市では平成27年度から空き家対策を講じていると承知しているが具体的な対策等についてご教示願いたい。)

- 市としても不明所有者の調査は難しいものと承知しているが、職権で解体などは出来ない。
- 市の制度としては、解体や空き地の再利用について補助がある。
- 具体的な相談は、「札幌市都市局建築指導部建築安全推進課空き家対策担当」まで問い合わせされたい。